（遠山郷地点新設発電所調査工事のうち地質調査（一期））

1. 調査の目的

新規水力発電所建設の適地判断を行うにあたり、設計に必要となる地盤性状を把握するため、ボーリング調査および弾性波探査などの地質調査を実施する。

2. 調査の内容

（1） 事業者名
中部電力株式会社

（2） 事業名
遠山郷地点新設発電所調査工事のうち地質調査工事（一期）

（3） 事業期間
平成 28 年 8 月 2 日 ～ 平成 29 年 2 月 20 日

（4） 調査を実施する発電設備の概要
a.型　　式 ： 流込み式
b.使用水量 ： 1.0m/s
c.有効落差 ： 242.0m
d.出　　力 ： 1,900kW

3. 平成 28 年度の事業実施概要

① ボーリング調査
ボーリング調査について5箇所実施した。

② 弾性波探査
弾性波探査について1．2km実施した。

③ 標準貫入試験
ボーリング調査時に標準貫入試験48回実施した。

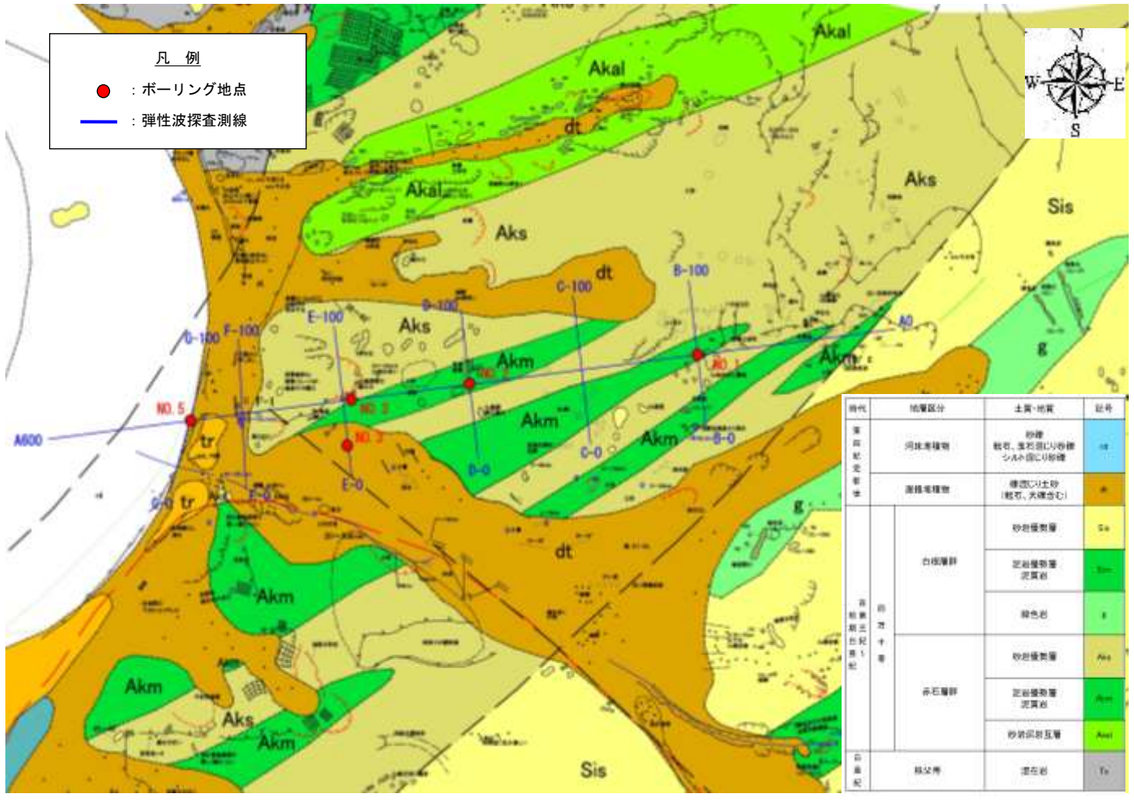

図1　調査位置図

4. 調査の成果等

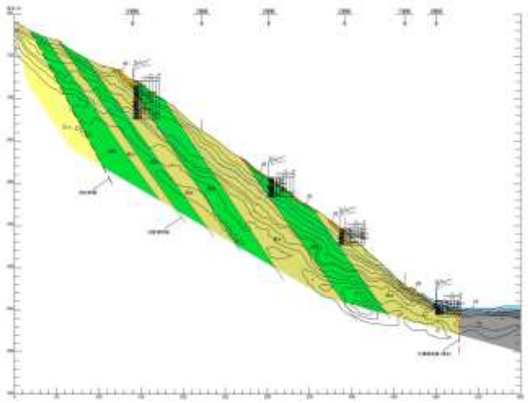

図2　弾性波探査（A ライン）結果

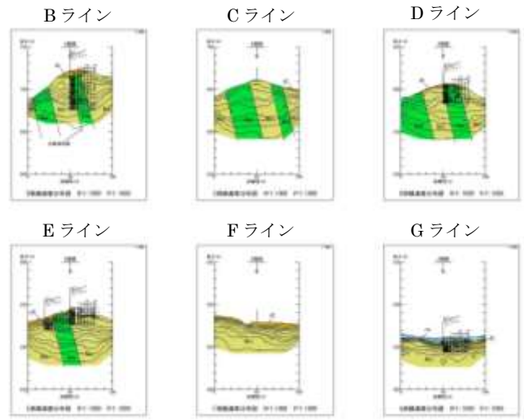

図3　弾性波探査結果（B～G ライン）結果

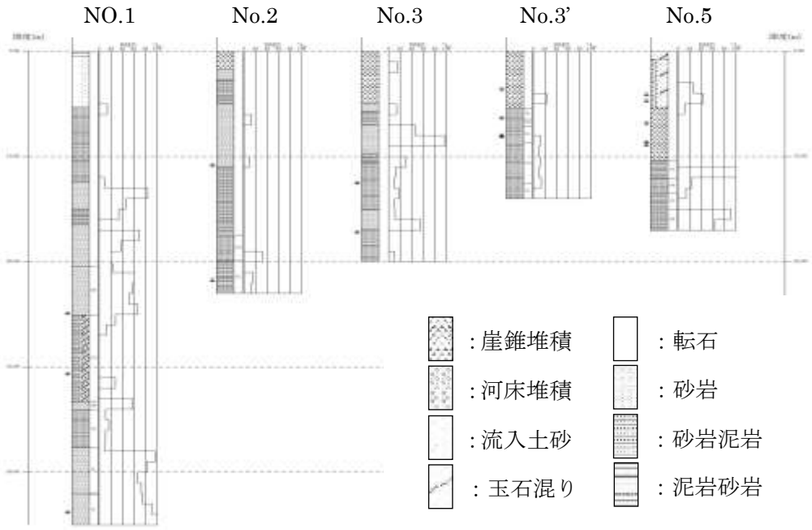

図4　ボーリング調査結果

今回の地質調査（ボーリング調査及び弾性波探査）により、当該地点の地質構造が把握できた。今後更なる可能性調査（河川調査、環境調査など）を実施して、各種調査結果を基に新規水力発電所の事業性評価を進めていく。

5. 事業スケジュール

調査内容	H28 年度						
	8	9	10	11	12	1	2
地質調査			■	■	■	■	
ボーリング調査				■	■		
弾性波探査				■			
標準貫入試験				■	■		
事業性評価						■	■